

2021年8月27日  
中央日本土地建物グループ株式会社

## 生鮮食品 EC サービス「クックパッドマート」 宅配ボックスを BAUS(バウス)新築マンションに導入

新築マンションへの継続設置に関する業務提携契約を締結

中央日本土地建物グループ株式会社の子会社である中央日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）は、住宅ブランド「BAUS」にて新たに開発する分譲マンションおよび賃貸マンションに、クックパッド株式会社が提供する生鮮食品 EC サービス「クックパッドマート」の商品受け取り場所である生鮮宅配ボックス「マートステーション」を導入することになりましたのでお知らせします。

中央日本土地建物株式会社とクックパッド株式会社は、クックパッドマートのサービスエリア内の「BAUS」新築マンション共用部にマートステーションを随時導入する業務提携契約を締結しました。同社が新築マンションへの継続設置にかかる業務提携を行うのは、「BAUS」シリーズが初の事案となります。

第一弾として、現在開発を進めている「BAUS」の分譲マンションおよび賃貸マンション計6棟への設置が内定しており、今後もサービスエリア内の新規開発物件において、設置基準などを踏まえながら導入していく予定です。本業務提携を踏まえ、マートステーション導入物件の入居者を対象とした限定割引クーポンや試食品を配布するほか、分譲済みの BAUS のマンション・戸建住宅購入者にも、周辺の駅・コンビニエンスストアなどのマートステーションで利用できる限定割引クーポンの配布などを予定しています。

昨今の住宅市場においては、従来からの世帯構成や働き方・ライフスタイルの変化に加え、コロナ禍による外出自粛やテレワークの増加など、自宅で過ごす時間が大きく増加しています。このような環境の変化や入居者のニーズにお応えするため、当社グループでは、採光や通風、収納率などを重視したプランニングや BAUS オリジナル商品の開発、共用施設やサービスの充実化など、快適性・利便性を追求したマンションをご提供してきました。

今後も、BAUS ブランドスローガン「感動が育つ住まい。」のもと、住む方のライフスタイルやニーズにお応えし、快適で心地の良い住まいを企画していきます。



マートステーション

◆クックパッドマートの概要・特徴

クックパッドマートは、販売店・生産者と消費者をつなぐ流通プラットフォームです。生鮮食品がマンション共用部の専用冷蔵庫「マートステーション」に送料無料で届き、好きな時間帯に受け取ることができます。専用アプリから注文・決済し、QRコードで専用冷蔵庫を開錠・受け取るため、短時間かつ非接触の買い物手段として、安心してご利用いただけます。

導入済みマンションの利用者を対象としたアンケート（クックパッド株式会社実施）では、「アプリで簡単に注文ができる」「お店で並ばなくても買い物ができる」「商品の鮮度が良い」といった声が上位に挙がっており、サービス利用の手軽さや豊富な商品数などが高く評価されています。



◆マートステーション導入内定マンション

名称	所在	総戸数	竣工予定	種別
ハウス西大島	東京都江東区	183戸	2022年9月	分譲マンション
(仮称)川口市新井宿プロジェクト	埼玉県川口市	158戸	2023年5月	分譲マンション
(仮称)藤沢市藤沢プロジェクト	神奈川県藤沢市	126戸	2024年1月	分譲マンション
(仮称)日本橋浜町プロジェクト	東京都中央区	42戸	2022年2月	賃貸マンション
(仮称)日本橋馬喰町二丁目プロジェクト	東京都中央区	53戸	2022年9月	賃貸マンション
(仮称)台東区鳥越二丁目プロジェクト	東京都台東区	61戸	2023年1月	賃貸マンション

※100戸未満の賃貸マンションのマートステーションは、居住者以外の方もご利用可能な場所に設置します。

◆中央日本土地建物グループの住宅ブランド「BAUS」について

当社グループは、2016年9月に住宅ブランド「BAUS（ハウス）」を立ち上げ、首都圏を中心に、分譲マンション「BAUS」、分譲戸建て「BAUS GARDEN（ハウスガーデン）」、都市型賃貸住宅「BAUS STAGE（ハウスステージ）」、単身者・DINKS世帯向け賃貸住宅「BAUS FLATS（ハウスフラッツ）」を展開しています。

「多様な住空間」「洗練された機能」「安心と信頼」をお客様にお届けしたい3つの価値と位置づけ、暮らすほどに安らぎや快適さが増していく「感動が育つ住まい。」を提供していきます。

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 (西村・平山)

Tel.03-3501-6906 Fax.03-3506-8940